

## フラワーデザイン専攻実習風景 《3月》

◎外部講師をお招きし、フラワーアレンジメントの作製技術を学びました。

- ・ラウンドブーケ（半球状のブーケ）の作製



球形の吸水性スポンジを土台にして生花を生けていきます。



バランスの良い生花の配置を考えながら、隙間なく生けていきます。



リボンを付けて完成です。

・ヘッドリース（花冠）の作製



↑頭部の形に合うようにワイヤーにカーブをつけます。



↑デザインをもとにワイヤー上に造花を仮置きしていきます。



頭に載せたときに重すぎないように、できるだけ少ないワイヤーで組みます。



ご指導をいただきながら、生徒それぞれの個性があふれる作品を完成させました。



◎チューリップの採花、販売を行いました。



←採花方法は掘り取りです。  
ひと株ずつ丁寧に作業しました。



←開花前の蕾が少し色付き始めた頃に採花します。これはお客さまのお手元で開花が始まり、より長く観賞を楽しんでいただくための工夫です。



←赤、黄、桃色のチューリップを販売いたしました。

↑心を込めて包装しました。



1年間にわたり実習風景や学習内容をご紹介してきました。ご覧いただきありがとうございました。

本専攻は県内の農業が学べる高校の中では唯一、切り花生産やフラワーアレンジメントに特化したコースです。

来年度もフラワーデザイン専攻にしかない情報や学習の成果を発信しますので、引き続きご覧ください。